



THE 整形内科

白石吉彦、白石裕子、皆川洋至、小林 只＝編
本体 4,200 円＋税／340 頁／南山堂／2016

連載「野獣のリアル勉強法」(p.526)の今月の執筆者・白石吉彦先生らによる、日本初の整形内科テキスト。『治療』誌にて即完売となった同名の特集を書籍化、でもボリュームは3倍に増補。

訪れる患者の多くが抱える有痛性の運動器疾患を、非整形外科医がどう診ていくのか？「運動器疾患で苦しむ患者さんを助けたい」「時代の最先端を臨床に取り入れたい」「診療の幅を広げたい」という内科の先生方にオススメ。最新の表層エコーを利用した画像診断・処置なども紹介。慢性期の痛みやしびれに対する薬物療法・理学療法・セルフケアについては各分野のスペシャリストが執筆。従来の整形外科だけでは対応しきれない需要をカバーする「整形内科」の登場です！

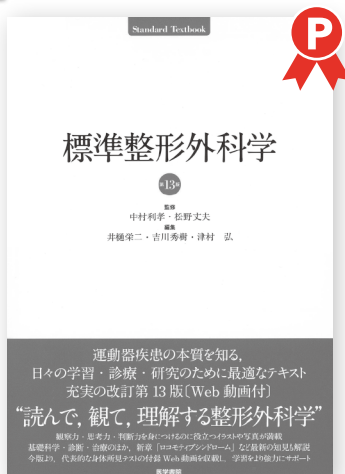


プロメテウス解剖学アトラス 解剖学総論／運動器系 第3版

坂井建雄、松村譲児＝監訳
本体 12,000 円＋税／628 頁／医学書院／2017

同上・白石先生が連載中で紹介されたオススメ参考図書に、ちょうど改訂版が出ました！ 美しいイラストで“解剖学アトラスの最高峰”と誉れ高い本書。お値段も張りますが、本書も「読者アンケート」にお答えいただいた方へのプレゼント対象です。どうぞ、この機にご意見・ご感想をお寄せください。

美しいイラストに的確な解説文を組み合わせた従来の強みを残したまま、図版の配置や解説文の推敲を重ね、さらなるわかりやすさを追求。医師・医学生にとどまらず、多くの医療職から支持される理由は、手に取れば自ずと理解されるだろう。さらに洗練され、プロメテウスの進化は止まりません！



標準整形外科学 第13版

中村利孝、松野丈夫＝編
井樋栄二、吉川秀樹、津村 弘＝監修
本体 9,400 円＋税／1,056 頁／医学書院／2017

こちら、白石先生のオススメ参考図書に、ちょうど改訂版が出ています！ 運動器診療に関わる医療者に、最も支持されている整形外科テキスト第13版。

今版からウェブ動画つきに！ 豊富な写真・イラストに加えて、代表的な身体所見テストは動画で確認することができます。そのほか、総論部に「ロコモティブシンドローム」の章を設け、最新の知見も解説。確かな診療を強力にサポートします。